

対話型AIで自動応答システム

AI活用サービスのイッセングローバル

顧客の質問に多言語対応

提供を開始した「完全カスタマイズ 生成AIチャット」は、顧客や社内からの問い合わせに、質問の意図を理解して人間らしい返答が可能な。これまで従業員が対応していた問い合わせやカスタマーサポートを自動化する。



片山陽向CEO

企業向けには、税込込み50万円から販売する。運用費、データ分析費は月額税込み1万円から。生成AIに学習させる情報量や精度によって、価格は変動する。企業の情報やサービスなどを学習させることで、専門的な問い合わせにも対応し、問い合わせに答えることが



企業公式LINEへの導入も可能

名証が株式投資コンテスト

チーム戦は愛知学院大優勝

名古屋証券取引所は26日、学生が仮想資金を使って上場銘柄の取引を行う「名証株式投資コンテスト」の表彰式を開催した。個人戦は神戸大学のクロバキさん(ニッケ)

院大学のチーム「はいきんまん」がそれぞれ優勝した。

コンテストは、仮想元手資金1人300万円を、期間中にどれだけ増やせたかを競う。学生の経済への興味を促す狙いで、全国から個人戦に145校1166人、チーム戦に36校から80チーム(300人)が参加した。

参加資格を学生のみにした。2018年以降、参加者は過去最多となった。コンテスト実施期間は10月26日から12月4日まで。

竹田正樹社長は「今回SNS(交流サイト)で告知したこともあり、高校生以上の参加が増えた。コンテストには愛知県内で半農半Xの

期間(日経平均株価)騰落率は80.5%上昇と値動きも大きかった。社会に出て、リアルな投資がスムーズにできるきっかけになれば」と話した。

優勝した伊藤さんは「コンテストに出場したこと

で、株式相場を継続してアツキすることができた」と話した。はいきんまんチーム代表の堀尾佳那さんは「適時開示情報を見てチームで意見交換し、企業ニュースを調べるなどして投資先を決めた」と語った。

講演会「特別市で名古屋は変わる」が19日開催

鼻粘膜抗体がコロナウイルス排出抑える?

鼻粘膜上の抗体が新型コロナウイルスの体外への排出を抑える可能性が、分かったと、名古屋大などのチームが発表した。コロナ感染症やワクチン接種歴があると、抗体の反応

チームが発表

鼻粘膜抗体がコロナウイルス排出抑制

鼻粘膜抗体がコロナウイルス排出抑制

鼻粘膜抗体がコロナウイルス排出抑制

鼻粘膜抗体がコロナウイルス排出抑制

鼻粘膜抗体がコロナウイルス排出抑制

鼻粘膜抗体がコロナウイルス排出抑制

県が「半農半X」セミナー13日に

愛知県は2024年1月13日午後3時から、名古屋市中区のなかのキャンパスで「半農半X」に関するセミナーを開催する。

セミナーでは、農業と他の仕事を組み合わせた「半農半X」の提唱者である、半農半X研究所代表の塩見直紀氏が「これからの「半農半X」と題して講演する。その後、「多岐に渡る有機農業と、それを生かす

たカフェ経営」と「ドローンを活用したスマート農業」をテーマに、トークセッションを行う。

当日は、半農半X実践者に直接相談できる相談会も開く。また、14、27の両日は愛知県内で半農半Xの

暮らしを体験できる現地見学会も行う。

セミナーの定員は20人程度。参加は無料。問い合わせは農業水産局農政部農業振興課農村対策グループ(電話052-954-6406)まで。

価格はオープン。関東、中部、関西、中国、四国、九州地方のスーパーマーケットやドラッグストアなどで販売している。

パラ、eスポーツやVR体験

西区自立支援連絡協が福祉イベント



名古屋市の福祉施設などで構成する西区自立支援連絡協議会と西区福祉イベント「フレンドふくしフェスティバル」が26日、西区の福祉イベント「フレンドふくしフェスティバル」を開催。約450人が来場した。

フレンドふくしフェスティバルは、パラスポーツ体験やeスポーツ体験、仮想現実(VR)体験などが楽しめるイベント。当日の運営には西区自立支援連絡協議会のメンバーに加え、ボランティアとして名古屋市立西陵高校福祉課の生徒13人が参加した。

西区自立支援連絡協議会の担当者は「今後も、障害のある方とない方が分け隔てなく楽しめる場をつくっていきたい」と話した。

敷島製パン(本社名古屋市中区)は、低糖質シリーズに新商品「低糖質ブラン」を3個入を追加発売した。

ブラン(小麦の外皮の香ばしさと蜂蜜のほのかなコクが楽しめる。そのままでも具材を挟んで食べることもできる。1個あたりの糖質は7.1gで、一般的なロールパンの半分相当。

立。生成AIを活用した会話システムの提供や、企業のウェブサイト制作事業などを手掛けている。従業員数は2人。

徳区)社長の堀口武入さん。「名古屋生産技術セミナー」の名称で、機械工員などの勉強会を定期的に開催してき

来年は中小の工真商社が無料セミナーを開いているのは珍しいのでは」と話している。

「一方、第一回」

「一方、第一回」

気づき ひとりひとりのさまざまな問題 それぞれ、ACジャ

24年 月末 講予定

名古屋の出版社

三恵社の 1年間で学ぶ

1回2時間

西三河で年間500棟の実績!

建物解体 企画・管理

解体専門 ビル 工場 倉庫 事務所

適正 価格!

TEL.0564-51-4825 FAX.0564-51-4803